

## 平和事業にご協力を

☎ 総務課 ☎ 内線 1121

8 月 15 日は、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。戦争で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するために設けられました。

### ■黙とうにご協力を

この日は政府主催の「全国戦没者追悼式」が実施されます。この式典で 12 時を合図に、先の大戦で亡くなられた方々の冥福と世界の恒久平和を祈念して 1 分間の黙とうが行われます。職場や家庭などでもご協力をお願いします。

### ■「戦争体験記」を購入・閲覧できます

悲惨な戦争の記憶を語り継ぎ、平和の尊さを後世に伝えるため、戦争体験記を販売しています。また、取手図書館・ふじしろ図書館では閲覧することができます。

価格 第 1 集：400 円  
第 2・3 集：各 150 円  
販売場所 総務課、藤代総合窓口課  
埋蔵文化財センター



### ■平和基金への募金ありがとうございました

平成 7 年から「平和基金」を設け、募金活動を行っています。集まった募金は核兵器の廃絶と世界の恒久平和を目的として行う事業に活用します。

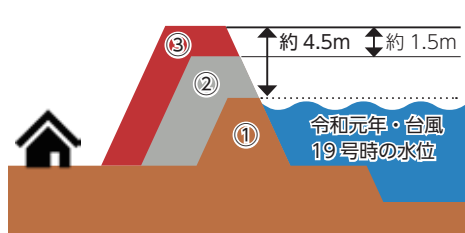
昨年 8 月から今年 7 月までに 10 万 6,362 円が集まりました。温かいご支援ありがとうございます。今後もご支援とご協力をお願いします。

募金箱設置場所 市内 27 カ所（取手庁舎、藤代庁舎、取手支所、各図書館、市内金融機関や郵便局など）

## 利根川堤防の強化

☎ 排水対策課 ☎ 内線 1541

西 1 丁目に位置する利根川堤防（稲地区堤防）の強化が国土交通省利根川上流河川事務所の築堤事業として実施されます。堤防の高さを上げる（かさ上げる）ことで、河川増水時の越水の防止になります。



稲地区堤防整備イメージ図

### ■堤防の高さ

- ①平成 28 年に整備する前
  - ②現在
  - ③今回整備する堤防
- ※現在設計中のため、工事施工時に変更となる場合があります。

## 市展作品募集

☎ 文化芸術課 ☎ 内線 1291

10 月から 12 月にかけて開催する取手市民美術展（市展）に出品しませんか。

募集作品 日本画、洋画（油絵・水彩画・パステル画・版画）、彫刻、書、写真、工芸、デザイン

出品方法 以下の期間、とりでアートギャラリーに作品を直接搬入（受付時間は 10:00～19:00）

第 1 部（日本画・洋画・彫刻）：10 月 21 日（木）～ 24 日（日）  
第 2 部（書・写真・工芸・デザイン）：11 月 4 日（木）～ 7 日（日）

作品規格 要項をご確認ください

※市展 3 部（小・中学校の部）は、学校を通じて出品するため、個別の応募はできません。

要項配布場所 文化芸術課、藤代庁舎 1 階ロビー、とりでアートギャラリー、各公民館、福祉会館（市民会館隣）、各図書館、埋蔵文化財センター、市ホームページ



◀ 昨年の入賞作品  
左から洋画、デザイン

### ■取手市民美術展（市展）

会期 第 1 部（日本画・洋画・彫刻）10 月 29 日（金）～ 11 月 8 日（月）  
第 2 部（書・写真・工芸・デザイン）11 月 12 日（金）～ 22 日（月）  
第 3 部（小・中学校の部）11 月 26 日（金）～ 12 月 6 日（月）  
会場 とりでアートギャラリー（アトレ取手 4 階）

## 熱海市に緊急消防援助隊を派遣

☎ 消防本部総務課 ☎ 74-1479



災害現場で活動する隊員

土砂災害が発生した静岡県熱海市に、市消防本部から緊急消防援助隊茨城県大隊として、特殊装備小隊\*を派遣しました。活動環境の厳しい中、派遣された隊員は行方不明者の捜索救助に尽力しました。

※特殊装備小隊…災害重機機動隊 1 隊 3 人、重機搬送車・重機各 1 台

第 1 次派遣隊 7 月 20 日（火）～ 22 日（木・祝）  
第 2 次派遣隊 22 日（木・祝）～ 24 日（土）  
第 3 次派遣隊 24 日（土）～ 26 日（月）

## 市長 Mayor's column コラム

### 水害から命と財産を守る取り組み



取手市長

藤井信吾

令和元年の台風 19 号は関東甲信、東北の広範なエリアに甚大な被害をもたらしました。利根川の取手観測点の水位も 7.35m に達し、避難指示の基準水位となる氾濫危険水位まで、あと 15cm に迫る厳しい状況でした。関係機関との情報交換に神経をすり減らしていたことを思い出します。

さて、市では利根川に面し万一の影響が及ぶ中央タウン（西 1・2 丁目）の自主防災会の皆さまと、堤防の早期の強化（稲地区築堤工事）を国土交通省に働きかけてきました。いよいよ今年の秋からキヤノン裏の高台から古戸排水機場手前までの約 540m の区間で、4 年度までの完成を目指し堤防のかさ上げ工事に入ります。残る上流部の古戸排水樋管付近のかさ上げ工事

も、設計の準備中と伺っています。完成すると現行より約 1.5m のかさ上げとなります。平成 28 年に堤防を整備する以前と比較すると、約 4.5m 堤防が高くなるわけです。水に対する不安の払拭は市民全員の協力で進めるべきとの確信でここまでやってきました。堤防は命と財産を守ってくれる防波堤であることを肝に銘じたいと存じます。

一方、局地的にまとまった雨が降った際の、内水被害の解消についても継続的に取り組んできました。国道 6 号藤代バイパス新町高架橋付近の排水路整備事業は、今年度末で完成します。取手中央タウン集会所前面道路の側溝整備工事は、4 年度末での完成を目指し整備を進めております。

また、ソフト面では、地域の防災意識と災害対応力の向上を図るため、研修会を実施します。研修会は住民による相互の連絡体制の構築や高齢者や避難行動要支援者への声掛け、マイ・タイムラインの作成など、早期避難を促す住民の避難体制づくりを学びます。

その他、4 月から小・中学校に導入した 1 人 1 台のタブレット端末を利用し、水害発生時の避難のタイミングや、避難ルートを体験する児童・生徒向けの実践的プログラムを実施する準備をしています。災害時の動画視聴や、市が備蓄する段ボールベッドなどの資機材を、実際に目で見たり触れることで防災意識の向上を図ります。

◎広報とりで 8 月 1 日号で水害の特集を掲載しています

